

◆ オーバニーとの時差 ◆

オーバニーは、PST (太平洋標準時/Pacific Standard Time) に位置しますので、日本との時差は**マイナス 17 時間**となります。

* 今年は 11/5 までがサマータイムのため、10/26 現在はマイナス 16 時間です。

出発日を例にあげると…

成田空港を出発するのは、

日本時間の 11 月 19 日 午後 5 時 30 分
～ 日本 → PST は -17 時間なので ～
現地時間は 11 月 19 日 午前 0 時 30 分
となります。

ポートランド空港に到着するのは、

現地時間の 11 月 19 日 午前 9 時 36 分
～ PST → 日本は+17 時間なので ～
日本時間は 11 月 20 日 午前 2 時 36 分
となります。

カルチャー通信 特別版

10 月 25 日実施された第二回

オリエンテーションには、6 名の参加者が集まり、センター職員によるプログラム説明を中心に、進められました。説明の内容は、出発から帰国までの行程や、滞在中のスケジュール、危機管理に関する重要事項について。その他、滞在地オーバニーと日本の時差について、その計算方法を練習しました。

参加者同士の交流が

出発までの励みに…

前回のオリエンテーションで、他の参加者の英会話力に刺激を受けたと語る H さんは、自ら会話の主導権を握れるようにと、アメリカ人のお喋りのきっかけとなる質問を集め、ノートに書き留めていました。

「オリエンテーションを通して、日本人同士知り合えることも楽しい。」と、オリエンテーション終了後も、これまでに行った外国の話や、英語の学習方法についての話に花が咲きました。残り 2 回のオリエンテーションでは、さよならパーティーの具体的な打ち合わせや、場面別英会話の練習などを行う予定です。

危機管理における三大ポイント

其の一、何か起きたら「911」へ

日本とは違い、アメリカでは救急・消防・警察の機能が一つの番号に集約されています。緊急事態が発生したら、まずこの番号にかけましょう。言葉を発せない状況でも、逆探知で通報者の居場所を見つけ出してくれます。

其の二、「Help!!」で助けを求める

緊急時に、異言語である英語を駆使してその状況を伝えることはとても難しいことです。まずは、「Help (ヘルプ)」の一言で、自分が困難な状況に置かれていることを、周囲に伝えましょう。到着時に配られる ID カード(学校連絡先等を記載したカード)を常に携帯し、緊急時に提示できるようにしておきましょう。

其の三、極力単独行動は避ける

全体での活動時はもちろん、ホストファミリーとのお出かけ時や自宅滞在時に、自由気ままに単独行動することは慎んでください。家の近所の商店に買い物へ行ったり、外出先で行きたいところがあるような場合には、必ず、ホストファミリーや引率指導者へ自分の所在を明らかにしてから、いくようにしてください。

危機管理意識の低下は、様々なトラブルを引き起こします。「外国にいる」ということ意識し、注意を払った行動を心がけましょう。何か起こった場合には、直ちに引率指導者までお知らせください!

オリエンテーション欠席者への連絡事項

1. 現地への持参物に、折り紙と新聞紙を加えましょう。

折り紙は一般的なサイズ (15cm×15cm) のものが理想的です。折り鶴等を作って、さよならパーティー会場の飾りつけに使います。新聞紙は 1 日分が目安です。カブトを折ってプレゼントしたり、掲載されている写真を見せて話題作りに役立てたりします。

2. さよならパーティーでの日本食について

「いこもち」「そうめん」「唐揚げ」「卵焼き」を作るという方がいらっしゃいます。今後のオリエンテーションで、その他の品目も考えていきましょう。調理場所などについては、現地へ確認中です。

3. さよならパーティーの出し物について

「ハモニカ演奏 (個人)」「ラジオ体操 (全体)」「習字披露 (個人・全体)」「合唱 (全体)」等の意見が出ました。今後のオリエンテーションで、詳細を話し合っていきましょう。

第 2 号

南日本カルチャーセンター
鹿児島市下荒田
3 丁目 16 番 19 号
TEL 099-257-4333
FAX 099-250-0321
Eメール mncc@mncc.jp